**【4】　主な事業**

単位：千円

（）：前年度予算

**イノベーションの創出**

**１　国際競争力強化に向けた環境整備**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **○** | **医薬品医療機器総合機構（PMDA）関西支部の支援体制確立** |  17,556） |  |
| 【商工労働部】 | （26,600） |  |
|  | 薬事に関する各種相談を行うための医薬品医療機器総合機構（ＰＭＤＡ）関西支部のテレビ会議システムの利用促進を図るため、利用者負担軽減の観点から、通常手数料に上乗せされる関西支部手数料の一定額を負担。・大学・研究機関、ベンチャー企業　⇒　全額・上記以外　⇒　１／２ |  |
| **○** | **水素関連ビジネス創出基盤形成** |  5,587) |  |
| 【商工労働部】 | (587) |  |
|  | 水素関連ビジネスによる大阪産業の成長を実現するため、府内中小企業の水素関連産業への参入の促進や、関西国際空港での実証実験を経て開発された大阪モデルのＦＣフォークリフトの導入支援等を実施。 |  |

**２　世界的なライフサイエンスクラスター等の形成**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **○** | **健康産業の創出支援** | 11,552) |  |
| 【商工労働部】 | ≪新規≫ |  |
|  | ライフサイエンス分野の優れた大学・研究機関や、大阪に移転予定の国立健康・栄養研究所の機能・ノウハウ等を活用し、健康産業の創出に向けた新たな環境整備を図るため、シーズの発掘・育成や、認知度向上・事業化支援を実施。 |  |
| **○** | **再生医療国際拠点形成の推進** | 5,281) |  |
| 【商工労働部】 | ≪新規≫ |  |
|  | 中之島４丁目において、再生医療におけるヒトへの応用から実用化、グローバル展開まで一貫して産業化を推進する「再生医療国際拠点」の形成をめざし、基本計画案を策定。 |  |

**３　ものづくり中小企業等の参画の拡大**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **○** | **中小企業の支援** | 326,395,511) |  |
| 【商工労働部】 | (367,756,055) |  |
|  | ・中小企業向け制度融資 | 324,380,000 | (365,742,000) |
|  | 中小企業の円滑な資金調達を図るため、金融機関への預託を通じた長期・低利の融資を実現するとともに、大阪信用保証協会が行う代位弁済の一部を補てん。（融資枠：5,000億円）・中小企業の元気アップを後押しするための成長支援型融資（融資枠2,750億円）・経営安定を図るためのセーフティネット融資（融資枠1,750億円）・災害等対策資金（融資枠500億円）[金利軽減のための預託金]　321,700,000千円〔債務負担行為の設定（平成29～30年度）　24,142,000千円〕[信用補完のための損失補償] 2,680,000千円〔債務負担行為の設定（平成29～59年度）　6,300,000千円〕 |  |
|  | ・小規模事業経営支援 | 1,970,891 | (1,970,891) |
|  | 小規模事業者の経営の安定、改善及び革新を支援するため、経営相談や販路開拓、事業計画作成支援等を行う府内商工会、商工会議所及び商工会連合会に対する補助等。 |  |
|  | ・大阪起業家スタートアッパー事業 | 33,678 | (30,222) |
|  | 優秀な事業計画を持つ創業者をコンテストにより発掘し、その立ち上がり期において、支援機関によるハンズオン支援と補助金を組み合わせた支援を実施。さらに、新設するIT/IoT分野においては、専門家チームによる集中支援を行う。・コンテスト開催：2回/年・支援対象者：8件(うち、IT/IoT分野3件)・支援内容：ハンズオン支援2年間、1件最大100万円×3年 |  |
|  | ・成長志向創業者支援事業費 | 10,942 | (12,942) |
|  | 成功者が次の挑戦者を支援するベンチャーエコシステムの構築を促進するため、株式上場をめざす成長志向のベンチャー創業者に対し、上場経験のある起業家等による個別指導等の支援を実施。 |  |
| **○** | **大阪産業技術研究所運営費交付金・施設整備費補助金** | 2,308,753) |  |
| 【商工労働部】 | (1,943,894) |  |
|  | 平成29年4月に大阪府立産業技術総合研究所と大阪市立工業研究所が統合し、設立予定の大阪産業技術研究所の活動を支援するため、運営に必要な経費を交付するとともに、国際規格の試験に対応した「電波暗室」の整備工事に要する経費を補助。 |  |

**世界に誇れる都市空間の創造、都市魅力の創出・発信**

**１　大阪の顔となるまちづくり**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **○** | **うめきたまちづくり推進費** | 22,330) |  |
| 【住宅まちづくり部】 | （29,500）≪一部新規≫ |  |
|  | ・うめきた地区土地区画整理事業（大阪市への補助金）うめきた２期区域を斬新で独自性が高く、世界に印象付ける「大阪の顔」となる都市空間とするため大阪市が実施する土地区画整理事業に対して補助。 〔債務負担行為の設定（平成29～59年度）　　85,692千円〕・まちづくり推進体制構築事業「みどり」と「イノベーション」の融合拠点の形成を推進するため、経済界や行政等が連携して設置する「（仮称）みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会」の運営・活動経費を負担。 |  |
| **○** | **「みどりの風を感じる大都市・大阪」の実現** | 113,991) |  |
| 【環境農林水産部】 | (96,687) |  |
|  | 大阪府域にみどりがあると感じる府民の割合等を増やすため、市町村や民間とも適切に役割分担し、かつ連携しながら、規制緩和や補助制度などを総合的に組み合わせて、多様なみどりを創出。 |  |

**２　道路・鉄道ネットワーク等の充実**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **○** | **大阪モノレールの延伸** | 406,000) |  |
| 　【都市整備部】 | (300,375) |  |
|  | 大阪都心から放射状に延びる既存鉄道を環状に結節し、広域鉄道ネットワークを形成するとともに、沿線地域の活性化を図るため、大阪モノレールの門真市駅以南への延伸を実施。・整備区間：門真市駅～（仮称）瓜生堂駅（東大阪市）、延長約9.0km・事業費：約1,050億円（うち府費約300億円）・開業目標：平成41年・平成29年度の事業内容：測量、基本設計、環境調査等 |  |
| **○** | **北大阪急行の延伸** | 1,500,000) |  |
| 　【都市整備部】 | (1,000,000) |  |
|  | 北大阪地域と大阪都心とを直結し、大阪の南北軸を強化する北大阪急行線の延伸整備を促進するため、箕面市に対して建設費の1／6（上限100億円）を補助。・整備区間：千里中央駅～（仮称）新箕面駅、延長約2.5km・建設費：約600億円・開業目標：平成32年度 |  |
| **○** | **なにわ筋線の検討調査** | 5,000) |  |
| 　【都市整備部】 | (5,000) |  |
|  | 平成28年度までの検討調査による課題整理を踏まえ、大阪市や鉄道事業者とともに、事業計画の検討を実施。 |  |
| **○** | **公共交通の相互乗入れ・乗継改善の検討調査** | 10,000) |  |
| 　【都市整備部】 | (10,000) |  |
|  | 鉄道事業者間での調整が必要な相互乗入れや乗継改善等の実現に向け、提案資料を作成し、関係者間で協議・調整を実施。 |  |
| **○** | **新名神高速道路の整備促進** | 2,308,498) |  |
| 　【都市整備部】 | (4,828,084) |  |
|  | 西日本高速道路株式会社による新名神高速道路の整備に合わせ、アクセス道路を整備。・（仮称）高槻IC、（仮称）茨木北IC、（仮称）箕面ICへのアクセス道路 |  |
| **○** | **淀川左岸線延伸部の整備** | 16,667) |  |
| 　【都市整備部】 | ≪新規≫ |  |
|  | 広域的な高速道路ネットワーク機能を強化する淀川左岸線延伸部の測量・土質調査等（国直轄事業）の事業費の一部を法令に基づき負担。 |  |
| **○** | **都市基盤の機能強化＜一部再掲＞** | 89,199,644) |  |
| 　【都市整備部】 | (89,669,435) |  |
|  | 都市構造を変える道路整備など成長を支える都市基盤の整備。・道路及び街路の整備、連続立体交差、河川及び港湾等の整備、市街地再開発等 |  |
| **○** | **都市基盤施設の維持管理** | 26,749,505) |  |
| 　【都市整備部】 | (26,698,254) |  |
|  | 更新期を迎えつつある都市インフラの計画的な維持管理の実施。・道路、河川、港湾、公園の維持管理 |  |

**３　更なる都市魅力・エンターテインメントの創出**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **○** | **2025日本万国博覧会の誘致推進** | 307,801） |  |
| 【政策企画部】 | （12,541）※H28.5号補正 |  |
|  | 官民一体で2025年国際博覧会を大阪に誘致するとともに、基本構想を具体化。・誘致委員会事業（博覧会国際事務局（BIE）及び加盟国に対する海外プロモーション等） ・府市共同実施事業（交通アクセス検討調査、会場整備検討調査等）　　等 |  |
| **○** | **統合型リゾート大阪立地推進** | 47,706) |  |
| 【府民文化部】 | (21,365) |  |
|  | 大阪におけるIR施設の機能や交通アクセス、ギャンブル依存症等の課題への対応などを含んだ大阪IR構想（素案）を作成するとともに、IRへの府民理解を促進するための説明会を実施。 |  |
| **○** | **ラグビーワールドカップ2019開催準備** | 450,656) |  |
| 【府民文化部】 | (95,308) |  |
|  | 東大阪市とともに「ラグビーワールドカップ2019大阪・花園開催推進委員会」を設置し、交通輸送基本計画の策定や開催都市プロモーションを展開するとともに、「ラグビーワールドカップ2019組織委員会」に対し分担金等を負担。 |  |
| **○** | **東京2020オリンピック・パラリンピック等を契機としたスポーツ機運の醸成** | 1,654) |  |
| 【府民文化部】 | (2,574) |  |
|  | 大阪を事前キャンプ地としてＰＲするため、大阪の優位性や都市魅力を各国競技団体に発信するとともに、オリンピック・パラリンピック開催に向けての機運を醸成するため、府内市町村立小学校にオリンピアン・パラリンピアンを派遣して、オリンピック・パラリンピック教育を実施。 |  |
| **○** | **水と光とみどりのまちづくり推進** | 199,432) |  |
| 【府民文化部】 | (286,812) |  |
|  | 「水と光の首都大阪」の実現をめざし、水辺拠点づくりや舟運活性化等による回遊性向上に向けた取組みを行うとともに、公民一体型組織「水都大阪コンソーシアム」を設置し、都市魅力の創造や水辺のまちづくりを推進。 |  |
| **○** | **百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進** | 20,148) |  |
| 【府民文化部】 | (23,535) |  |
|  | 世界遺産暫定一覧表に記載された百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録の早期実現をめざし、国とユネスコへ提出する推薦書を作成するとともに、さらなる機運醸成を図るため、国内外へのPR活動等を推進。 |  |
| **○** | **ナイトカルチャー魅力創出事業** | 296,583)(303,944) |  |
| 【府民文化部】 | ≪一部新規≫ |  |
|  | 「安全で安心して楽しめる24時間おもてなし都市」の実現に向けて、夜間の観光コンテンツの充実を図るため、御堂筋イルミネーションを更に進化・発展させるとともに、夜間公演等の拡充に必要な経費を補助。 |  |
| **○** | **天保山客船ターミナル整備事業費補助金** | 14,400) |  |
| 【府民文化部】 | (2,100) |  |
|  | クルーズ客船の母港化に向け、ターミナル整備事業者公募手続きに係るアドバイザリー業務を委託する大阪市に対し補助。また、今後の整備費に対する補助金について、債務負担行為を設定。債務負担行為：　993,026千円（平成29年度～62年度） |  |
| **○** | **国内外からの誘客促進事業** | 60,000) |  |
| 【府民文化部】 | (30,000) |  |
|  | 御堂筋・中之島・万博公園などの大阪のシンボリックなエリアにおいて、国内外からの話題を集め、来阪の起爆剤となるような非日常的なオンリーワン・コンテンツによる誘客促進事業を実施。 |  |
| **○** | **大阪文化フェスティバル** | 160,405) |  |
| 【府民文化部】 | ≪新規≫ |  |
|  | 大阪を国内外にアピールするため、大阪が誇るあらゆる文化コンテンツを結集し、かつてない規模の都市型の文化フェスティバルを開催。 |  |
| **○** | **大阪産（もん）グローバルブランド化の促進** | 28,677) |  |
| 【環境農林水産部】 | (138,827)≪一部新規≫ |  |
|  | 府内の農林水産業者が取り組む６次産業化を支援するとともに、香港フードエキスポへの出店など食品生産事業者と連携した大阪産（もん）のＰＲ・販路拡大等を促進。 |  |
| **○** | **コングレス（国連犯罪防止・刑事司法会議）の誘致推進** | 2,305) |  |
| 【政策企画部】 | ≪新規≫ |  |
|  | 2020年に日本で開催されるコングレス（国連犯罪防止・刑事司法会議）について、大阪への誘致や機運醸成を推進。・府民の機運醸成を図るシンポジウム開催経費　　　等 |  |

**４　観光客の受入環境の整備・充実**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **○** | **大阪観光局による戦略的な観光集客の推進** | 320,000) |  |
| 【府民文化部】 | (320,118) |  |
|  | 府・市・経済界で設置した大阪観光局における海外プロモーションや観光客の受入環境整備等にかかる費用を負担。 |  |
| **○** | **観光客受入環境の充実等（宿泊税の活用）** | 986,691) |  |
| 【府民文化部】 | (412,286) |  |
|  | ・トラベルサービスセンター大阪の運営 | 36,027 | (51,933) |
|  | 大阪観光局がＪＲ大阪駅に設置する旅行者のための総合相談窓口の運営費を負担。 | ※H28.2号補正含む |
|  | ・Osaka Free Wi-Fiの設置促進 | 126,688 | ≪新規≫ |
|  | 旅行者の利便性向上や府域内での周遊を促進するため、Osaka Free Wi-Fi設置にかかる初期費用を補助。 |  |
|  | ・訪日外国人旅行者の受入環境整備促進　※市町村、宿泊施設、観光施設 | 200,000 | (25,000) |
|  | 訪日外国人旅行者の利便性や満足度の向上を図るため、施設案内の多言語化や洋式トイレの整備など、受入環境を整備する市町村や観光施設、宿泊施設に対し補助。 |  |
|  | ・飲食店メニューの多言語対応の促進 | 15,487 | ≪新規≫ |
|  | 訪日外国人旅行者の受入環境整備を支援するため、簡単に多言語メニューを作成できるシステムを構築することにより、府内飲食店メニューの多言語対応を促進。 |  |
|  | ・大阪ストーリープロジェクト事業 | 45,432 | ≪新規≫ |
|  | 大阪市域外を中心とした大阪府域における大阪の魅力についてストーリー性をもたせて再編集するとともに、ストーリーに沿って市町村や地域団体が行う旅行者の受入環境整備や体験プログラムの創出などの取組みに対し補助。 |  |
|  | ・多言語観光マップの作成 | 41,523 | ≪新規≫ |
|  | 　旅行者の誰もが簡単に府内を周遊することができるよう、大阪府域の地図を多言語で作成するための費用を大阪観光局に対し負担。 |  |
|  | ・訪日外国人旅行者の安全確保 | 4,546 | (1,409) |
|  | 緊急時に必要となる関係機関の連絡先等を掲載したポータルサイトを訪日外国人旅行者に周知するとともに、緊急時における観光関連事業者等の役割を整理した「外国人旅行者安全確保マニュアル（仮称）」を作成。 |  |
|  | ・国内外からの誘客促進事業＜再掲＞ | 60,000 | (30,000) |
|  | 御堂筋・中之島・万博公園などの大阪のシンボリックなエリアにおいて、国内外からの話題を集め、来阪の起爆剤となるような非日常的なオンリーワン・コンテンツによる誘客促進事業を実施。 |  |
|  | ・ナイトカルチャー魅力創出事業＜再掲＞ | 296,583 | (303,944)≪一部新規≫ |
|  | 　「安全で安心して楽しめる24時間おもてなし都市」の実現に向けて、夜間の観光コンテンツの充実を図るため、御堂筋イルミネーションを更に進化・発展させるとともに、夜間公演等の拡充に必要な経費を補助。 |  |
|  | ・大阪文化フェスティバル＜再掲＞ | 160,405 | ≪新規≫ |
|  | 大阪を国内外にアピールするため、大阪が誇るあらゆる文化コンテンツを結集し、かつてない規模の都市型の文化フェスティバルを開催。 |  |

**多様な人材の育成・活躍**

**１　次代の大阪を担う自立した人材の育成**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **○** | **骨太の英語力養成事業費** | 12,308) |  |
| 【教育庁】 | (17,194) |  |
|  | 府立高校生の英語4技能（読む・聞く・話す・書く）を高校3年間で英語圏の大学で修学できるレベルに引き上げるため、府立高校17校においてＴＯＥＦＬ ｉＢＴを扱った授業を実施。 |  |
| **○** | **様々な課題を抱える生徒の高校生活支援** | 5,886) |  |
| 【教育庁】 | (6,246) |  |
|  | 家庭環境など様々な課題を抱える生徒が多く在籍する府立高校（定時制課程）に、スクールソーシャルワーカーを配置し、福祉や労働等の社会資源につなぐことで課題の解決及び学校への定着を支援。 |  |
| **○** | **高等学校の学習環境の改善（トイレ改修）** | 881,877) |  |
| 【教育庁】 | (234,888) |  |
|  | 良好な学習環境の確保のため、3年間で107校のトイレ改修を実施（H29 15校）。 |  |
| **○** | **府立高等学校再編整備事業費** | 286,327) |  |
| 【教育庁】 | (146,807) |  |
|  | 平成25年11月に策定した「大阪府立高等学校・大阪市立高等学校再編整備計画」に基づき、府立高等学校の再編整備を推進。・「学び直し」のカリキュラムを徹底したエンパワメントスクールを設置し、生徒支援を充実するためのＳＳＷ等の外部人材を配置するとともに、「わかる授業」を徹底するための無線LAN環境等を整備。・普通科（総合選択制）における生徒の進路状況等を踏まえ、生徒が希望する進路をより効果的に実現するため、普通科（総合選択制）から総合学科または普通科（専門コース設置校）へ改編し、実習設備や教具等を整備。 |  |
| **○** | **小中学生の学力向上支援** | 45,820) |  |
| 【教育庁】 | (64,792) |  |
|  | 府内120小学校、64中学校を事業対象校に指定し、各校が行う「学校活性化計画」（学力向上に向けた具体的な取組みや目標等を記載した年間計画）に基づいた取組みに対し、校長OBの派遣等により支援を実施。 |  |
| **○** | **小中学校の生徒指導体制支援** | 365,447) |  |
| 【教育庁】 | (506,948) |  |
|  | 小中学校における問題行動の発生件数を減少させるため、指導ノウハウや専門的スキルを有する人材を配置し校内体制を構築するとともに、時間講師を配置（中学校のみ）。 |  |
| **○** | **支援教育力の向上** | 103,879) |  |
| 【教育庁】 | (102,649) |  |
|  | 　支援教育の推進のため、府立支援学校のリーディングスタッフや、サポート校である自立支援推進校等の教員による相談を、私立学校を含めた小中学校及び高等学校等に対して実施。 |  |
| **○** | **私立高校生等の授業料支援** | 19,545,363) |  |
| 【教育庁】 | (20,341,046) |  |
|  | 私立高等学校及び専修学校高等課程等に在学する生徒の修学上の経済的負担の軽減を図り、進路選択時に自由な学校選択の機会を提供するため、中間所得層（年収800万円未満程度、多子世帯においては年収910万円未満程度）までを対象に授業料を支援。 |  |
| **○** | **私立学校教育の振興** | 37,763,123) |  |
| 【教育庁】 | (37,559,555) |  |
|  | ・私立高等学校等振興助成 | 36,343,409 | (36,057,895) |
|  | 教育条件の維持向上、保護者負担の軽減及び経営の健全化を図り、私立高等学校等の健全な発展に資するため、経常費（運営費）を助成。 |  |
|  | ・私立専修学校等振興助成 | 1,366,206 | (1,447,726) |
|  | 私立専修学校等に、経常費（運営費）を助成。 |  |
|  | ・私立高等学校等教育振興補助金 | 53,508 | (53,934) |
|  | 私立高等学校等における教育の振興のため、教育活動の充実等に要する経費を助成。 |  |

**２　若者が将来に希望を持てる大阪**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **○** | **若者の安定就職応援** | 14,459) |  |
| 【商工労働部】 | (35,319) |  |
|  | 人材確保に課題を抱える府内中小企業への若者の就職促進のため、地域の金融機関と連携した合同企業説明会を開催するとともに、高校生の働くことへの関心・意欲の醸成を図るため、ものづくり企業等でのインターンシップを実施。 |  |
| **○** | **UIJターン就職の促進** | 61,459) |  |
| 【商工労働部】 | (133,675) |  |
|  | 東京圏の優秀な若者等のＵＩＪターン就職を促進するため、ＷＥＢサイト・情報誌による府内中堅・中小企業の情報発信を行うとともに、府内市町村と連携し、就職希望者の移住・定住を支援。また、金融機関等と連携し、「攻めの経営」への転換をめざす府内中小企業におけるプロフェッショナル人材の採用をサポート。 |  |
| **○** | **OSAKAしごとフィールドの運営** | 245,506) |  |
| 【商工労働部】 | (220,507) |  |
|  | 女性・若者の安定就業と経済的自立を実現するため、カウンセリングや職場体験、適性診断などを組み合わせた新たな支援手法により、職種志向の拡大・転換を促すとともに、国（ハローワーク）との連携強化による就職困難者等に対する早期就職・定着支援を重点的に実施。また、人材確保に課題を抱える業界・企業の「働き方改革」を進めるため、職場環境の改善や魅力発信の取組みを支援。 |  |
| **○** | **産官学協働による女性活躍の推進** | 4,742) |  |
| 【府民文化部】 | (7,368) |  |
|  | 女性が能力を十分に発揮できる大阪をめざし、女性活躍推進に係るプロモーションを実施するとともに、幅広い分野から人々が集い意見交換する「女活」フェスティバル（仮称）をＯＳＡＫＡ女性活躍推進会議等と連携して開催。 | ※H27.5号補正含む |
| **○** | **結婚を応援する機運の醸成** | 20,541) |  |
| 【福祉部】 | ≪新規≫ |  |
|  | 企業と自治体が連携・協働し、社会全体で結婚を応援する機運の醸成を図るため、新婚世帯やこれから結婚予定のカップルを対象に、協賛店舗で提示すると結婚にかかる諸費用の優遇が受けられる「おおさか結婚応援カード」事業を実施。 |  |
| **○** | **認定こども園や保育所等に対する運営費負担** | 31,176,413) |  |
| 【福祉部、教育庁】 | (26,190,224) |  |
|  | 民間認定こども園や民間保育所、小規模保育事業等において質の確保された学校教育・保育を提供できるよう、運営費用のうち、都道府県分を負担。 |  |
| **○** | **私立幼稚園振興助成** | 13,881,155) |  |
| 【教育庁】 | (15,117,900) |  |
|  | 私立幼稚園に対し経常費（運営費）を助成するとともに、預かり保育の推進や臨床心理士の配置などに対し助成。 |  |
| **○** | **新子育て支援交付金** | 2,200,000) |  |
| 【福祉部】 | (2,200,000) |  |
|  | 市町村における乳幼児医療費助成をはじめとした子育て支援施策の充実を支援するため、交付金を交付。・優先配分枠　府が提示するモデルメニュー（障がい児支援、虐待防止など）に適合する事業に対して交付　 　500,000千円・成果配分枠　地域の実情に沿って取り組む事業に対して市町村の取組みや状況に応じて交付　 1,700,000千円 |  |
| **○** | **乳幼児医療費助成** | 3,512,720) |  |
| 【福祉部】 | (3,675,736) |  |
|  | 乳幼児が必要とする医療を受けられるよう、市町村が実施している乳幼児医療費助成に対して補助。 |  |

**安全・危機管理、セーフティネット**

**１　安全・危機管理機能の強化**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **○** | **防潮堤液状化対策** | 11,700,500) |  |
| 【都市整備部、環境農林水産部】 | (21,819,000) |  |
|  | 南海トラフ巨大地震に伴う液状化により沈下する恐れがある防潮堤等について、浸水被害が想定される区間において、緊急性の高い箇所から地盤改良工事等を実施。 |  |
| **○** | **密集住宅市街地の地震対策** | 835,563) |  |
| 【住宅まちづくり部】 | (820,761) |  |
|  | ・密集住宅市街地整備促進事業費補助金 | 722,563 | (730,121) |
|  | 地震時等に大きな被害が想定される密集市街地の防災性の向上や住環境の改善のため、老朽住宅の除却や建替え、道路・公園などの公共施設の整備を行う市に対し補助を実施。※老朽住宅除却における個人負担率の軽減 ：国8/24・府4/24・市4/24・個人8/24（H26～29） → 国10/24・府5/24・市5/24・個人4/24 |  |
|  | ・延焼遮断帯整備促進事業 | 113,000 | (90,640) |
|  | 密集市街地における延焼拡大の抑制や緊急車両の通行経路の確保のため、広幅員の道路を整備。・三国塚口線（用地測量、物件調査、用地管理工事）・寝屋川大東線（用地測量、物件調査、用地管理工事） |  |
| **○** | **建築物の耐震化の推進** | 2,352,662) |  |
|  | (4,233,856) |  |
|  | ・建築物震災対策推進事業【住宅まちづくり部】 | 443,956 | (1,080,701) |
|  | 　「住宅建築物耐震10ヵ年戦略・大阪」に基づき、建築物の耐震化を支援。・木造住宅の耐震化を行う所有者に対して補助（補助額：診断11,250円 設計25,000円 改修100,000円）・広域緊急交通路重点路線の沿道建築物の耐震化を行う所有者に対して補助（補助率：診断5/6 設計1/3 改修1/3）※単価、面積による上限あり・不特定多数が利用する一定規模以上の建築物の耐震化を行う所有者に対して補助（補助率：診断1/6 設計1/6 改修23/400）※単価、面積による上限あり |  |
|  | ・私立学校耐震化緊急対策事業費補助金【教育庁】 | 244,084 | (519,413) |
|  | 私立学校施設の耐震化の現状及び重要性を踏まえ、平成30年度までを集中取組期間として耐震化を支援。補助対象：平成28年度までに耐震診断を行い、30年度までに耐震化を完了するもの |  |
|  | ・府立高等学校の耐震性能向上・大規模改造【教育庁】 | 1,593,776 | (2,630,167) |
|  | 校舎の耐震性能を向上させるため現地建替えにより高等学校2校（吹田東、成城）を改築するほか、体育館の天井照明等の非構造部材に対し耐震化対策を実施（H29 22校）。 |  |
|  | ・あいりん労働福祉センターの耐震化【商工労働部】 | 70,846 | (3,575) |
|  | 耐震基準を満たしていない「あいりん労働福祉センター」の現地建替えに向けて、仮移転施設の基本・実施設計等を行うとともに、建替え施設の機能・規模等の検討調査等を実施。 |  |
| **○** | **警察署の建替等整備**【公安委員会】 | 3,396,762) |  |
|  | (3,987,980) |  |
|  | 警察施設としての機能維持を図るため、耐震性能が低く老朽化が著しい警察署の建替え等を実施。 |  |
|  | ・福島警察署移転建替整備（建設工事）・天満警察署建替整備（建設工事）・平野警察署移転建替整備（建設工事）・淀川警察署別館建替整備（建設工事）・南警察署別館整備（建設工事）・東住吉警察署建替整備（基本設計等）・守口警察署移転建替整備（基本設計等）・中堺警察署（仮称）新築（基本設計等） | （平成29年度竣工予定）（平成29年度竣工予定）（平成30年度竣工予定）（平成30年度竣工予定）（平成30年度竣工予定）（平成33年度竣工予定）（平成33年度竣工予定）（平成33年度竣工予定） | 52,0132,211,988679,276218,66651,88365,76153,19063,985 |  |
| **○** | **治水・土砂災害対策の推進** | 512,610) |  |
| 　 | (867,276) |  |
|  | ・土砂災害対策【都市整備部】 | 219,190 | (550,736) |
|  | 急傾斜地の崩壊や土石流等の土砂災害から府民の生命を守るため、土砂災害危険箇所の雨量観測局の改修や、土砂災害警戒区域等の指定に必要な基礎調査を実施するとともに、土砂災害特別警戒区域内にある住宅の移転等に要する費用の一部を補助。 |  |
|  | ・土砂災害から「逃げる」対策の促進【政策企画部】 | 1,950 | (4,500) |
|  | 土砂災害警戒区域等における土砂災害からの「逃げる」対策を促進するため、夜間時の避難経路の安全対策や自主防災組織の資機材の充実・強化を実施。・危険個所の安全対策のための避難誘導灯を整備する市町村に対し補助（補助率1/2・補助限度額250千円）・自主防災組織による避難行動要支援者のための資機材整備を支援する市町村に対し補助（補助率1/2・補助限度額20千円） |  |
|  | ・水防災情報システム再整備事業費【都市整備部】 | 50,000 | (50,000) |
| 　　 | 無線設備規則の改正や老朽化に対応し、さらに迅速・的確な情報配信を実現するため、水位計や水防災サーバなど河川防災情報装置を更新。 |  |
|  | ・山地災害・流木防止緊急対策事業費【環境農林水産部】 | 241,470 | (262,040) |
|  | 局地的な集中豪雨による大規模な山地災害への対策として、保安林内で土石流の発生を抑止する治山ダム等を整備するとともに、流木の恐れのある危険木を伐採。また、地域による森林の管理体制の構築を目指し、危険地等を掲載したマップを作成。事業実施箇所　枚方市津田など　6地区 |  |
| **○** | **森林環境の整備（森林環境税の活用）** | 1,138,121) |  |
| 【環境農林水産部】 | (969,266) |  |
|  | ・危険渓流の流木対策 | 521,700 | (298,000) |
|  | 土砂や流木流出の恐れが高い危険渓流において、下流に人家等の保全対象が多い地区の民有林を対象に、土石流の発生を抑止する治山ダム等を整備するとともに、流木の恐れのある危険木を伐採。また、地域による森林の管理体制の構築を目指し、危険地等を掲載したマップを作成。事業実施個所　豊能町吉川など　16地区 |  |
|  | ・主要道路沿いにおける倒木対策 | 291,100 | (254,515) |
|  | 国道等12路線周辺において、ナラ枯れによる倒木等からの山腹崩壊を防ぐため、予防的伐採等を実施。 |  |
|  | ・持続的な森づくり | 206,850 | (322,050) |
|  | 間伐等の集約化により一体的な森林経営が見込める地区を対象として、基幹的作業道や木材集積場の整備に補助するとともに、森林経営従事者を育成。 |  |
|  | ・未利用木質資源の活用推進 | 18,071 | (19,401) |
|  | 林地残材（未利用材）を継続的に搬出し木質バイオマス事業者に供給するしくみを構築するため、活動団体への搬出用機械の貸出や技術指導等を実施。 |  |
|  | ・子育て施設の内装木質化 | 100,400 | (75,300) |
|  | 　幼稚園や認可保育所（認定こども園含む）を対象に内装(床・壁等)の木質化に対して補助。（補助率1/2） |  |
| **○** | **消防力強化方策の検討** | 12,146) |  |
| 【政策企画部】 | ≪新規≫ |  |
|  | 府内市町村とともに大阪の消防力強化に向けた方策を検討するため、府内消防に係るデータの分析等を実施。 |  |
| **○** | **特殊詐欺被害防止緊急対策** | 11,928) |  |
| 【政策企画部】 | ≪新規≫ |  |
|  | 特殊詐欺被害の認知件数・被害金額ともに過去最悪である現状に鑑み、被害防止対策を促進するため、市町村における特殊詐欺対策機器の貸与事業への支援等を実施。 |  |
| **○** | **公民連携による性犯罪・性暴力被害者の支援** | 14,162) |  |
| 【政策企画部】 | ≪新規≫ |  |
|  | 性犯罪・性暴力被害者への総合的支援を行う民間のワンストップ支援センター（大阪SACHICO）の相談支援事業に対する補助等。 |  |
| **○** | **大阪健康安全基盤研究所運営費交付金** | 1,316,221) |  |
| 【健康医療部】 | ≪新規≫ |  |
|  | 平成29年4月に、大阪府立公衆衛生研究所と大阪市立環境科学研究所を統合し、大阪市と共同で設立する地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所において、西日本の中核的な地方衛生研究所に相応しい機能を備えることができるよう、調査研究や試験検査、情報収集・解析等の業務に要する運営費を交付。 |  |

**２　府民の健康寿命の延伸**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **○** | **健康寿命延伸プロジェクト事業** | 45,285) |  |
| 【健康医療部】 | (37,028) |  |
|  | 府民の主体的な健康づくりを支援する「健康マイレージ事業」に取り組む市町村への補助等を実施するとともに、職場における健康づくりモデルの構築やがん予防の普及啓発を実施。 |  |

**３　セーフティネットの充実**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **○** | **子どもの貧困対策** | 112,274) |  |
| 【福祉部】 | (136,735) |  |
|  | ・子どもの未来応援地域ネットワーク形成支援事業 | 87,106 | (126,500)※H27.5号補正≪一部新規≫ |
|  | 支援を要する子どもの発見から対策の実施、見守りまでをトータルサポートするモデルを構築するとともに、子どもの貧困対策を進める市町村に対して国の交付金を交付。 |  |
|  | ・ひとり親家庭等自立支援事業 | 25,168 | (10,235) |
|  | ひとり親家庭が修学や疾病などにより一時的に家事援助や保育等のサービスが必要となった際に、家庭生活支援員を派遣するとともに、子どもに対する学習支援の取組などを支援。 |  |
| **○** | **児童虐待対策の強化** | 180,099) |  |
| 【福祉部】 | (96,041) |  |
|  | 深刻化する児童虐待を早期発見し保護するなどの事業を実施するとともに、急増する虐待相談に対応するため、民間団体と連携した軽度事案の安全確認や、夜間休日における電話相談受電体制を拡充。 |  |
| **○** | **里親委託の推進** | 57,962) |  |
| 【福祉部】 | (36,733)※H27.5号補正含む |  |
|  | 里親委託推進を図るため、里親希望者への研修等を実施するとともに、里親の開拓から委託後の支援までを一貫して行う里親支援機関を設置。 |  |
| **○** | **大阪府市共同住吉母子医療センター（仮称）の整備** | 2,780,541) |  |
| 【健康医療部】 | (1,140,057) |  |
|  | 大阪市立住吉市民病院の医療機能を府立急性期・総合医療センター（平成29年4月から「大阪急性期・総合医療センター」に名称変更予定。）に統合するため、府立病院機構が実施する新棟整備工事等に要する資金を貸付。（30年4月開院予定。） |  |

**４　誰もが活躍できる大阪**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **○** | **障がい者の手話言語・意思疎通支援** | 151,399) |  |
| 【福祉部】 | (143,812) |  |
|  | 言語としての手話の認識の普及及び習得の機会の確保のほか、障がい者の意思疎通支援を図るため、盲ろう者向け通訳・介助員の派遣及び養成研修や手話通訳者・要約筆記者の派遣及び養成研修などの事業を実施。 |  |
| **○** | **障がいを理由とする差別の解消** | 20,8２0) |  |
| 【福祉部】 | (21,383) |  |
|  | 障害者差別解消法及び大阪府障害を理由とする差別の解消の推進に関する条例（平成28年4月施行）に基づき、差別解消に向けた相談等の体制整備や障がい理解を深めるための啓発活動を実施。 |  |
| **○** | **発達障がい児者総合支援事業** | 86,530) |  |
| 【福祉部】 | (90,624) |  |
|  | 発達障がい児者のライフステージに応じた一貫した切れ目のない総合的な施策を推進するため、地域における支援体制の充実や幼稚園教諭・保育士等に対する研修などを実施。 |  |
| **○** | **ハートフル企業農の参入促進事業** | 10,157) |  |
| 【環境農林水産部】 | （8,427）≪一部新規≫ |  |
|  | 農の分野における障がい者の就労を促進するため、ワンストップ相談窓口であるハートフルアグリサポートセンターを運営し、参入意向のある企業等を支援。・農家・農業法人と福祉施設のマッチングを行い、試行的に障がい者を受け入れることを通じて、将来的な施設外就労や障がい者雇用のきっかけづくりを創出。・障がい者雇用に貢献するハートフル企業の農業参入のさらなる拡大と発展を図るため、マルシェ等のイベントを通じて継続的な普及・啓発を実施。 |  |
| **○** | **福祉関連情報発信・コミュニケーション支援拠点（仮称）の整備** | 81,561) |  |
| 【福祉部】 | (8,431)※H28.4号補正 |  |
|  | 福祉関連情報発信・コミュニケーション支援拠点（仮称）を整備するにあたり、基本設計・実施設計を行うとともに、整備予定地にある既存建物の撤去工事等を実施。〔債務負担行為の設定（平成29～30年度）　　86,099千円〕 |  |
| **○** | **大阪ええまちプロジェクト（地域医療介護総合確保基金の活用）** | 23,937) |  |
| 【福祉部】 | ≪新規≫ |  |
|  | ボランティア・ＮＰＯ等の多様な主体による生活支援・介護予防サービスの創出等を促し、支え合いによる地域包括ケアシステムの構築を図るため、先進ＮＰＯ等を活用した総合的な市町村支援策を実施。 |  |

**その他**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **○** | **副首都化の推進** | 607,652) |  |
| 【副首都推進局】 | (389,532) |  |
|  | 「副首都・大阪」の確立に向け、「副首都ビジョン（案）」を推進するとともに、副首都・大阪にふさわしい大都市制度について、総合区・特別区の具体的な制度案を作成。・府市共同で設置する副首都推進局の運営に係る経費負担 |  |
| **○** | **港湾管理・運営の一元化** | 56,848) |  |
| 　【都市整備部】 | (814) |  |
|  | （一般会計：38,154、港湾整備事業特別会計：18,694） |
|  | 港湾の国際競争力の強化等を図るため、大阪府市港湾管理の一元化に向けて、管理・運営上、必要となるシステム改修や防災無線等を整備。 |  |
| **○** | **食品ロス削減対策** | 3,969) |  |
| 【環境農林水産部】 | ≪新規≫ |  |
|  | 食品ロス削減の取り組みに対する理解と行動を促進するため、消費者向けの食品ロス削減に関する普及啓発用の事例集を作成し、市町村担当者等を対象とした講習会を実施。 |  |
| **○** | **府営住宅の整備（大阪府営住宅事業特別会計）** | 126,334,148) |  |
| 【住宅まちづくり部】 | (132,352,269) |  |
|  | 平成28年12月に策定した「大阪府営住宅ストック総合活用計画」を踏まえ、建替えやバリアフリー化、低需要住宅での用途廃止等を実施。 |  |
| **○** | **庁舎の整備・改修等** | 905,811) |  |
| 【総務部】 | （335,690） |  |
|  | ・府庁本館（西館）の撤去 | 195,367 | （2,808） |
|  | 耐震性能が低い府庁本館（西館）を撤去。 |  |
|  | ・咲洲庁舎の設備改修 | 300,047 | （332,882） |
| 　　 | 経年劣化により更新が必要な設備について、改修工事を実施。・消防設備改修工事、ゴンドラ改修工事 |  |
|  | ・咲洲庁舎の長周期地震動追加対策 | 85,039 | ≪新規≫ |
|  | 国の新基準に基づく長周期地震動対策としてダンパーを追加設置。・制震ダンパー268台追加・平成29年度実施設計　30年度～工事（31年度工事完了予定） |  |
|  | **・咲洲庁舎の活用促進** | 325,358 | ≪新規≫ |
|  | 咲洲庁舎の空きスペースの有効活用を図るため、低層階（7～17階）を対象とした入居者公募に伴う内装改修工事等を実施。 |  |
| **○** | **職員端末機（タブレット端末機）の導入** | 44,862) |  |
| 【総務部】 | ≪新規≫ |  |
|  | 大阪府庁版「働き方改革」（第1弾）における柔軟な働き方として、業務時間の削減による職員の負担軽減化や意思疎通の迅速化、府民サービスの向上を図るため、タブレット端末機（500台）によるモバイルワークを導入。 |  |
| **○** | **地方分権改革の推進** | 1,939,268) |  |
|  | (2,077,334) |  |
|  | ・市町村振興補助金【総務部】 | 1,000,000 | (1,000,000) |
|  | 市町村の自律化に向けた体制整備（広域連携、中核市移行など）や行財政基盤の強化への取組みを支援するために補助金を交付。 |  |
|  | ・大阪版地方分権推進制度移譲事務交付金【政策企画部、総務部、府民文化部、福祉部、健康医療部、商工労働部、環境農林水産部、都市整備部、住宅まちづくり部、教育庁】 | 939,268 | (1,077,334) |
| 　　 | 住民に身近な行政サービスを基礎自治体である市町村が総合的に担えるよう、府から市町村への権限移譲を推進するため、移譲事務を処理する市町村の事務執行に必要な財源措置として交付金を交付。 |  |